

## 団委員実修所第2 教程履修の報告

浜嶋です。

昨日、鈴鹿青少年センターから戻りました。実修所に行かせていただき、ありがとうございました。参加費22,000円は皆さんから（団から）提供していただいています。その上、出所祝いをしていただきました。

吉田さん、下村副長、白崎隊長、間島隊長、高橋隊長、加納さん、谷岡さん、吉田副長、下村さん、ありがとうございました。

団委員実修所というのは、たいそうな名前ですが、その内容は、問題の解決策を見つける考え方の勉強と団委員長として努力すべきことを計画する機会を与えてもらったということです。次のステップとして、今後1年以内にそれを実施することで修了します。ただ、日常の改善は、課題以外に並行して進める「終わりなきレース」です。

団や隊の運営方法を改善していく目的は、いまよりも楽しい活動をスカウトに提供する環境を作ることです。

実修所の申込時から考え始めて見つけたことがたくさんあります。小さな問題から大きな問題まであります。すでに、団のアクションプランとして、「英語を使おう」とか「かっこうつけま賞」を始めています。英語を使うことについて、スカウトや保護者が楽しんでいると思います。かっこうつけま賞も、各隊が優秀隊を目指して楽しい雰囲気が生まれています。ご意見があれば、ぜひご連絡下さい。

実修所は、とにかく楽しかったです。いろいろな人の考え方を知ることができます。隊や団の活動を考えるのにはいい勉強になります。参加しないとこれからの考える時間がもったいないと思いました。これからの人生が長い人は、できるだけ早く研修に参加することをお勧めします。

実修所の参加者は団委員だけかと思いきや、3分の2は、隊長や副長でした。これらの人は、実修所の前段階の研修所にも参加しているのです。5年前に団委員研修所に行った時も、75%が隊長や副長でした。

2団では、間島隊長と吉田副長がBS部門の実修所に参加し、高橋隊長がVS部門の実修所に参加してくれています。そして、私で4人目となりました。研修所や実修所に参加している現在の指導者は、延べ36名います。4つ以上が2名、3つ以上が2名、2つ以上が6名います。2団の指導者は、すごいですね。多くの指導者や団委員が研修に参加することで2団がよくなっていきます。正しい運営方法を知り、実践することで現状を改善できます。各隊指導者も団委員研修所に参加してみたいかがでしょうか。保護者リーダーも研修所にぜひ参加してください。